

After In Gel Digestion

In Gel Digestion 後のサンプルをマトリクスと混合し、ターゲットプレートもしくはアンカーチップ上へのせる。必要な場合は ZipTip により脱塩処理を行う。

マトリクス飽和溶液

マトリクス(10 mg)と TA 溶液(400 μ l)を混合し、超音波で溶かす。(3 ~ 5 min)

(TA 溶液 アセトニトリル: 0.1%TFA 水溶液=1:2)

遠心後(Max, 1min)、上清を使用。

スタンダードサンプル

マトリクス飽和溶液 : スタンダード=4 : 1

サンプル

マトリクス飽和溶液 : InGelDigestion サンプル=2 : 1

(比率はサンプルの濃度によって変える)

*アセトニトリルが気化するので混合後、素早くスポットへのせること！

**エアコンの風があたらない場所でターゲットを乾かす。

***ターゲット上のサンプルは室温で一週間保存可

****サンプルはシグナルが強いので常に同じ場所へのせること